

2 法適用企業の経営状況

(1) 損益収支

平成 28 年度の経常収益（営業収益＋営業外収益）は 935 億 38 百万円，経常費用（営業費用＋営業外費用）は 866 億 57 百万円となっており，経常収支比率（経常費用に対する経常収益の割合）は 107.9%と収支均衡点である 100.0 を 7.9 ポイント上回っており，前年度に比べ 0.3 ポイントの増となっている。

また，平成 28 年度の経常収支において経常損益が黒字であった事業は，64 事業のうち 59 事業，72 億 6 百万円（前年度 71 億 68 百万円）となっており，一方，経常損益が赤字であった事業は 5 事業，2 億 89 百万円（前年度 7 億 74 百万円）となっている。なお，建設中事業が 2 事業ある。

経常損失の状況を事業別にみると，水道事業が 42 事業中 3 事業で 36 百万円の経常損失を生じたのをはじめ，病院事業は 7 事業中 1 事業で 2 億 54 百万円，工業用水道事業は 9 事業中 1 事業で 35 百万円となっている。

(2) 累積欠損金

営業活動による各事業年度の損失（赤字）額が累積された累積欠損金は，平成 28 年度末において 77 億 14 百万円で，平成 27 年度末の 84 億 10 百万円に比べ，6 億 96 百万円の減となっている。

累積欠損金を有する事業は 9 事業となっており，また事業別にみると，病院事業が 7 事業中 4 事業で 64 億 28 百万円と最も多くなっている。

また，前年度との比較で見ると，水道事業で 6 百万円の増，工業用水道事業で 14 百万円の減，病院事業で 6 億 87 百万円の減となっている。

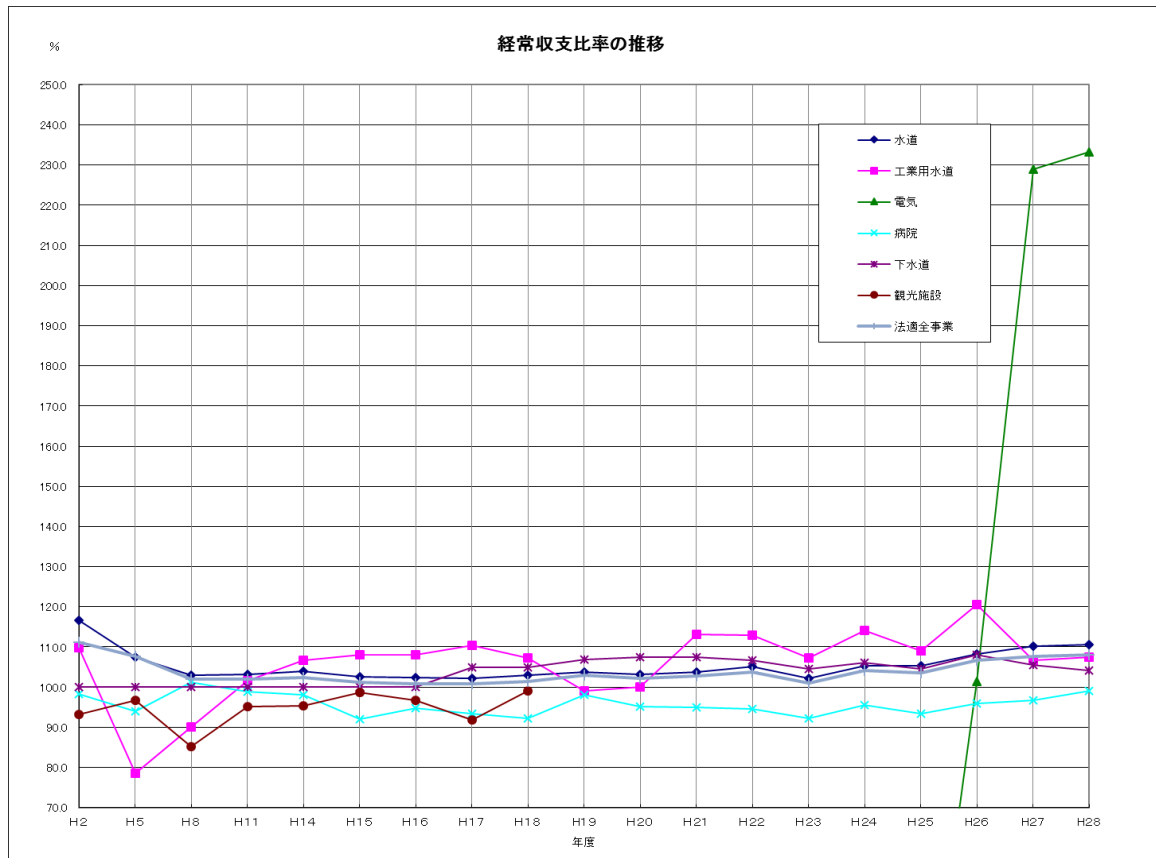
(3) 不良債務

流動負債の額が流動資産の額を超える額である不良債務を有する事業は，平成 28 年度末において 0 事業となっている。

法適用企業の事業別決算状況

(単位:百万円)

事業 項目	水道	工業用水道	電気	病院	下水道	合計
総 収 益 (A)	64,934	692	102	10,974	17,204	93,905
経 常 収 益 (B)	64,854	692	102	10,688	17,202	93,538
営 業 収 益	57,037	558	102	8,064	9,191	74,953
総 費 用 (C)	58,889	644	44	10,900	16,545	87,022
経 常 費 用 (D)	58,658	644	44	10,781	16,530	86,657
経 常 損 益	6,196	48	58	△ 93	672	6,881
経 常 利 益	6,232	83	58	162	672	7,206
経 常 損 失	36	35	0	254	0	326
純 損 益	6,045	48	58	74	658	6,883
累 積 欠 損 金	430	857	0	6,428	0	7,714
不 良 債 務	0	0	0	0	0	0
事 業 数	42	9	1	7	5	64
う ち 建 設 中	0	1	0	1	0	2
経常損失を生じた事業数	3	1	0	1	0	5
累積欠損金を有する事業数	3	2	0	4	0	9
不良債務を有する事業数	0	0	0	0	0	0
経常収支比率(B)/(D) (%)	110.6	107.4	233.3	99.1	104.1	107.9
総収支比率(A)/(C) (%)	110.3	107.4	233.3	100.7	104.0	107.9



(4) 資本的収支

平成28年度における資本的支出は535億50百万円で、前年度の447億74百万円に比べて87億76百万円増加している。この内訳は建設改良費が319億68百万円で、前年度の249億14百万円に比べ70億54百万円増加しており、企業債償還金が215億50百万円で前年度の197億50百万円に比べ18億円増加している。

これに対する財源は、企業債が136億76百万円、他会計繰入金が72億61百万円、国県補助金が26億87百万円となっている。

資本的支出に対する財源不足額は285億55百万円で、補てん財源も285億55百万円となっており、補てん財源不足は生じていない。また、補てん財源のうち過年度分損益勘定留保資金が52.3%を占めている。

次に企業債元利償還金の状況をみると、平成28年度の企業債元利償還金は276億61百万円で、前年度の258億50百万円に比べ18億11百万円増加している。

また、料金収入に対する企業債元利償還金の割合は39.4%で前年度の37.8%に比べ1.6ポイント増加している。これを事業別にみると、下水道事業が132.2%で最も高い割合を示しており、続いて工業用水道事業59.2%、水道事業29.5%となっている。

法適用企業の事業別資本収支の状況

(単位:百万円)

事業 項目	水道	工業用水道	電気	病院	下水道	合計
資本的支出	33,815	340	0	5,110	14,284	53,550
うち建設改良費	21,428	78	0	4,779	5,683	31,968
うち企業債償還金	12,371	262	0	317	8,600	21,550
資本的収入	12,378	157	0	4,718	7,743	24,995
うち企業債	8,203	31	0	2,253	3,189	13,676
他会計繰入金	2,419	126	0	2,267	2,450	7,261
国県補助金	799	0	0	10	1,878	2,687
財源不足額	21,437	183	0	393	6,542	28,555
補てん財源	21,437	183	0	393	6,542	28,555
補てん財源不足額	0	0	0	0	0	0

料金収入に占める企業債元利償還金

(単位:百万円)

	料金収入 (A)	企業債償還金 (B)	企業債利息 (C)	元利合計 (B)+(C) (D)	料金中償還金 (D)/(A) (%)
水道	53,962	12,371	3,532	15,903	29.5
工業用水道	517	262	44	306	59.2
電気	102	0	2	2	2.4
病院	7,208	317	91	408	5.7
下水道	8,350	8,600	2,441	11,041	132.2
合計	70,139	21,550	6,111	27,661	39.4

料金収入に対する企業債元利償還金の割合

